

4 インチ防水仕様
バイク用多機能ドライブレコーダー
BDVR-C001

取扱説明書



MOTO MIRROR

お知らせ

microSDカードは
すぐにご使用いただけるように
本体内に内蔵されております。

取扱説明書の
最新バージョンは以下のURLから
ご確認いただけます。

※取扱説明書のダウンロードファイルはPDF形式になります。

<https://maxwin.jp/download/101056/>



最初にお読みください

- 電源を入れる前にならず

2時間～3時間程度の充電

を行ってください。充電が少ない状態で使用しますと、画面が白くなったり、起動しないなど、予期せぬ症状が発生する場合がございます。

- GPSは

屋内、地下、トンネルでは受信しません。

屋外の見通しが良い場所まで移動してご覧ください。

このたびは、当製品をお買い上げいただき
まことにありがとうございます。

この取扱説明書はご使用前によくお読みいただき、大切に保管してください。

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 本機の取り扱いについて、使用上の注意事項などから逸脱しての使用によって生じた障害および損害については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 運転中は画面を注視したり、操作をしないでください。交通事故やけがの原因となります。
- 本機の故障、誤動作または不具合によるmicroSDカードなどの保存データの消失等については補償できません。
- 仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

事故防止のため、運転中は絶対に操作しないでください。

BDVR-C001 取扱説明書

ハードウェア編

CONTENTS

1.ご使用前に

1-1.安全上のご注意

- ①安全上お守りいただきたいこと
- ②取付時に注意していただきたいこと
- ③カメラについて注意していただきたいこと
- ④録画について注意していただきたいこと
- ⑤microSDカードについて注意していただきたいこと

1-2.付属品

1-3.各部名称

1-4.バイクへの取付方法

1-1.安全上の注意事項

免責事項

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の他は、明示の保証、黙示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品は医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されていません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、弊社は一切責任を負いません。
- microSDカードの消耗に起因する故障または損傷については、弊社は一切の責任を負いません。
- 本機をご使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証について、弊社は一切その責任を負いません。
- 記録した映像やデータは、使用方法によっては他人の法的な権利を侵害する可能性があります。本製品で記録した映像やデータの内容、それらを起因とした事項については、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は事故の証拠としての効力およびナンバーや車種、色などの特定を保証するものではありません。
- 本製品はすべての状況下における録画を保証するものではありません。また、本製品の使用や故障によって生じた損失、および記録された映像やデータの損傷などによる損害については、当社はその責任を一切負いません。あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用によって映像およびデータの記録を完全に保証するものではありません。万が一映像やデータの保存ができなかった場合でも弊社や販売店は一切の責任を負いません。

1-1.安全上の注意事項

本書における注意事項の定義

本書の注意事項は、そのレベル、内容ごとにマークを設けています。
各々の定義(意味)を十分に理解されたうえで、お取り扱いください。



警告

誤った取り扱いをすると、死亡や重症などを負う可能性が想定されるもの



注意

誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性、または物理的損害が発生する可能性が想定されるもの



違反

誤った取り扱いをすると、法律違反となる可能性が想定されるもの



情報

取り扱いにおいて知っていると有益な情報

①安全上お守りいただきたいこと

警告

- 破損や故障など、異常な状態のまま使用しないでください。発煙、異音、異臭などが発生した場合は直ちに使用を中止してください。事故や火災の原因となります。
- 走行前に取付状態を確認してください。脱落、落下などにより、怪我や事故の原因となります。
- 動作確認のための急発進や急ブレーキは行わないでください。怪我や事故の原因となります。
- 病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。ペースメーカーや医療用電気機器などの誤作動の原因となる恐れがあります。
- 録画映像を再生したまま運転をしないでください。

注意

- 長時間使用しない場合は電源ケーブルをドライブレコーダー本体から外してください。車両バッテリーの放電や火災が起こる恐れがあります。また、長期間にわたって本製品を密閉された空間、炎天下、高温の環境に放置すると火災や故障の原因となります。
- 本製品の防塵、防水仕様は IP65 です。水中に沈める、水没させるなどの行為は行わないでください。感電や火災、故障の原因となります。
- 本製品内に結露が生じた場合は使用しないでください。低温の場所から高温の場所に移動した際に結露が発生しやすくなり、故障や発熱の原因となります。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 磁石などの磁気をおびたものを本製品の近くに置かないでください。故障やデータ破損の原因となります。
- 本製品の穴や隙間にピンや針金などの金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。
- 分解や修理、改造は行わないでください。感電や火災、故障の原因となります。

1-1.安全上の注意事項

⊘ 違反

- 運転者は走行中に操作及び画面の注視をしないでください。法律で禁止されている行為であり、また事故の原因となりますので絶対に行わないでください。

②取付時に注意していただきたいこと

⚠ 警告

- 運転の操作を妨げる場所には取付や配線を行わないでください。操作不良による事故や怪我をすることがあります。

⚠ 注意

- 取り付ける前に、配線位置を確認して、本機の操作が行える位置かどうかをご確認ください。

⊘ 違反

- 取付は、本書に従って正しく行ってください。誤った取付は事故の原因となります。
- 車検証ステッカーなどに重ならないように取り付けてください。

👉 情報

- ETC車載機など、他の電子製品と電波干渉する場合があります。電波干渉した場合は配線 GPS などの機器・アンテナ等の位置を変更していただくか、市販のフェライトコア等のノイズ軽減アイテムで電波干渉の軽減を行ってください。なお、ノイズ対策を施しても確実にノイズを防止できるものではありませんので、予めご了承ください。
- カメラを接続してから電源をONにしてください。電源をONにした後にリアカメラを接続しても、認識されないことがあります。
- 本製品は外部給電以外で動作させることはできません。

③カメラについて注意していただきたいこと

⚠ 注意

- リアカメラの取付位置によっては、リアカメラ表示時、後続車両のライト（直接光 反射光）がまぶしく見える場合があります。
- 直射日光のあたる場所に放置しないでください。変形および火災の原因となります。
- 長時間の使用によってカメラ本体が高温になった場合は、直接手で触れないでください。火傷の原因となります。
- カメラ本体の端子を手で触らないでください。故障の原因となります。
- 清掃の際、研磨剤入り洗剤、アルコール、有機溶剤入りの洗浄液を使用しないでください。
- レンズに直接日光を長時間当てないでください。故障の原因となります。

1-1.安全上の注意事項

👉 情報

- レンズ表面に泥や砂、指紋などの汚れが付着したときは、クリーニングクロスや繊維くずの出ない乾いたきれいな布で拭き取ってください。
- 急な明るさの変化、強い逆光状態、夜間撮影時に光源が無いなどの条件下では、録画画質が落ちることがあります。
- 明るい場所から暗い所へ移動した場合（トンネル等）、大きな明暗差でノイズが発生する場合がありますが、これは感度調整によるもので、故障ではありません。
- LED方式の信号機（60Hz）では画面がちらつくことがあります。また、色の認識ができないことがあります。
- 夜間等の暗い所では、次のような現象が発生することがありますが、異常ではありません。
 - ・映像の色と実際の色が異なって見える。
 - ・後続車のライトの高さ等によっては、後続車の周囲が白くぼやけて見える。
 - ・映像を自動的に調整することにより、特有のチラツキが発生する。

④録画について注意していただきたいこと

🚫 違反

- 記録した映像やデータを違法な目的で使用しないでください。

👉 情報

- 録画性能や記録時間などは被写体や周辺環境などに影響され、変動する場合があります。また、急激な明るさの変化や逆光、夜間などは画質が低下することがあります。
- レンズ表面や車両ガラス表面はいつもきれいにしておいてください。ホコリや異物による乱反射や屈折により、映像が乱れる恐れがあります。
- 暗い環境では、なるべく高品質で録画するために、車両のヘッドライトを点灯してください。
- 夜間に録画した映像にノイズが入っているように見えたり、一瞬映像が赤くなる場合がありますがこれは感度調整によるもので、故障ではありません。
- リアカメラ取付位置によっては、夜間時に対象が上手く撮影できない可能性があります。角度や位置を調整し、実際に何度か撮影して写りを確認してください。

1-1.安全上の注意事項

⑤microSDカードについて注意していただきたいこと

注意

- 長時間の使用により microSDカードが高温になった場合は、直接手で触れないでください。ヤケドの原因となります。
- 油が付いた手や濡れた手でmicroSDカードを触らないでください。損傷、誤作動、故障の原因となります。
- データのバックアップ、フォーマット、システムリセットおよび動作中は、絶対にmicroSDカードを取り出さないでください。データやmicroSDカードが損傷し、使用できなくなる恐れがあります。
- microSDカードを落としたり強い衝撃を与えないでください。破損およびデータが損失する恐れがあります。
- スロット内に異物を入れたり、端子部分を手で触らないでください。破損、誤作動、故障の原因となります。
- microSDカードを挿入するときは、必ず正しい向きで差し込んでください。浅い差し込みや無理な挿入はmicroSDカードを破損させる原因となります。
- microSDカードの取り出しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。本機の動作中にmicroSDカードの取り出しや挿入を行うと、microSDカードの破損やデータの消失など、誤作動を起こす場合があります。

ご 確 認 く だ さ い

microSDカードはすぐにご使用いただけるように本体内に内蔵されております。

以下の場合、microSDカードをフォーマットしてください。

- ・新規のmicroSDカードを使うとき
- ・他のカメラやパソコンなどでフォーマットしたmicroSDカードを使うとき
- ・書き込み/読み取り速度が遅くなったと感じたとき
- ・microSDカード内のデータをすべて消去したいとき

1-2.付属品

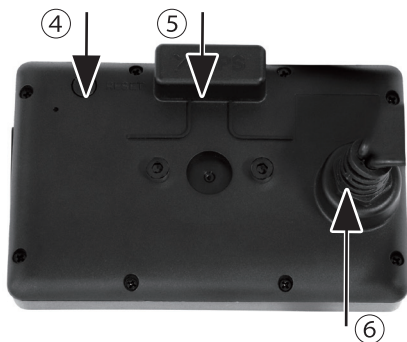
■本体	1個
■カメラ(フロント・リア)	2個
■カメラ中継ケーブル	2個
■取付マウント(ハンドル用)	1種
■取付マウント(サイドミラー用)	1種
■ケーブルリモコン	1個
■電源ケーブル	1個
■結束バンド	1セット
■リモコンバンド	1セット
■取付けキット	1セット

1-3.各部名称



microSDカード

本体内にすでに内蔵されております。



①4インチTFT液晶
(タッチスクリーン)

②microSDスロット

③miniUSBポート

④リセットボタン

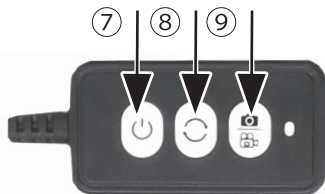
⑤GPS

⑥接続端子ケーブル
赤 電源ケーブル(ACC/B+/GND)
黒 リモコン接続ケーブル
黒 フロント/リアカメラ接続ケーブル

⑦電源のON/OFF

⑧表示切替(フロント/リアカメラ)

⑨録画・静止画切替



ケーブルリモコン

タッチ操作以外にもケーブルリモコンで操作することができます。

1-4.バイクへの取付方法

お取り付けの前に、以下の内容をよくお読みいただき、正しくお取り付けください。

⚠ 警告

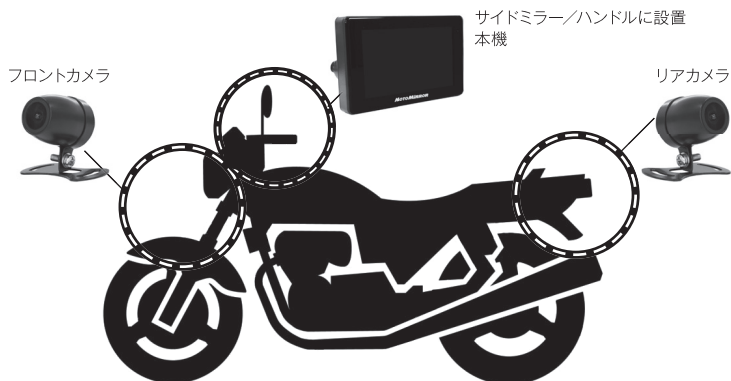
- 本機を車両に取り付ける際は、必ずエンジンキーを抜き、不用意にエンジンがかからない状態で作業してください。
- ケーブルは下記事項に注意して配線し、ビニールテープや結束バンドなどで脱落しないように固定してください。
 - ・エンジン周辺など、高温になる場所に設置しない。
 - ・車両部品のバリや鋭利な部分に接触させない。
 - ・走行中に無理な張力が加わらないよう、必要分のたるみをもたせる。
 - ・車体部品の取り付け時に挟み込まない。
- 本機取り付けは、運転操作や視界の妨げにならない場所、車両の各機能の妨げにならない場所に取り付けてください。本機の脱落や故障、車両の故障や事故の原因となります。
- 両面テープを貼り付ける際は、貼り付け面の油分や汚れを取り除くため、無水アルコールなどでよく拭き取り、完全に乾いてから貼り付けてください。脱落や事故の原因となります。

⚠ 注意

- 必ず本機の電源ケーブルを使用して車両へ接続してください。また電源ケーブルの延長や他の機器への電源を供給しないでください。ご動作や故障の原因となります。
- 本機ケーブルの中継コネクタ内部にドライバーなどの金属を接触させたり、異物をいれないでください。
- 本機のケーブルは説明書の指示に従い正しく接続してください。接続場所を間違えると、故障や誤動作、ショートによる火災の原因となります。
- テスターで電圧を確認する場合を除き、安全のためバッテリーケーブルを外して作業を行ってください。バッテリーを外して再度接続すると車両のメーターにシステムの異常(診断エラーなど)が表示されることがあります。事前に車両メーカーにお問い合わせいただき、確認をしてください。
- ケーブルの中継コネクタを外すときはコネクタのロックナットを緩め、コネクタ本体を持って外してください。ケーブル部を引っ張ると破損や故障の原因となります。
- 両面テープの貼り直しはおこなわないでください。粘着力が低下し、脱落や事故の原因となります。

設置について

下図の取り付けレイアウトを参考に各部品をとりつけてください。



1-4. バイクへの取付方法

1. 取付け用台座の組立(バイクハンドル用マウント)

- ① ナットを外して、本体のナット穴にミラー取付け用台座の穴をあわせて取り付ける。
- ② ナットを締めて固定する。



ミラー取付け用台座



① 本体のナットを取り外す



② ミラー取付け用台座のナット穴と本体のナット穴をあわせてナットを締める

2. ハンドルへの取付け

- ① 組み立てたバイクハンドル用マウントをU字金具にてハンドルに取り付ける。
- ② 見やすい位置を決めて、ジョイントネジをしっかりと締め固定する。



角度調整も可能

1-4.バイクへの取付方法

1.取付け用台座の組立(バイクサイドミラー用マウント)

- ①ナットを外して、本体のナット穴にミラー取付け用台座の穴をあわせて取り付ける。
- ②ナットを締めて固定する。



2.取付け

- ①組み立てたバイクサイドミラー用マウントのマウント部分に両面テープを取り付けて、固定したい場所に接着する
- ②見やすい位置を決めて、ジョイントネジをしっかりと締め固定する。



1-4.バイクへの取付方法

4.カメラの取り付け

取り付ける場所に合わせてカメラの角度を調整します。

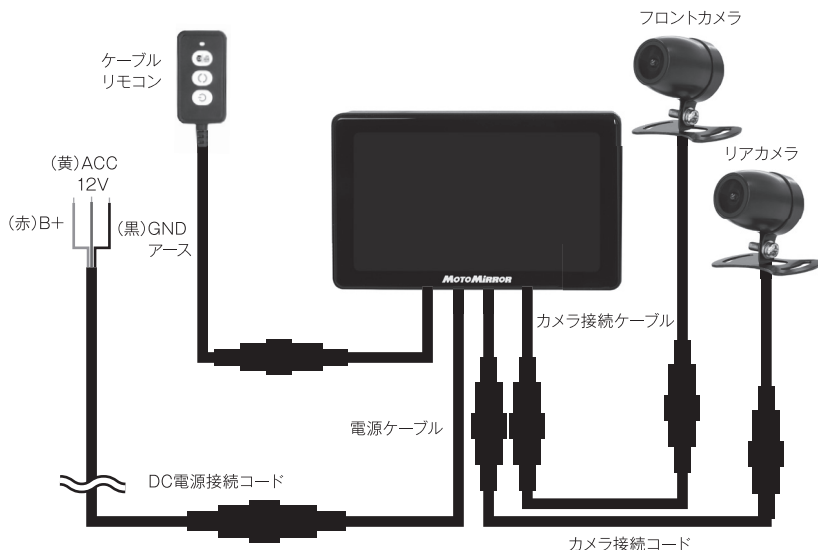
- ①カメラが動かせる程度にカメラステーのネジを六角レンチで緩めます。
※ネジを緩めすぎるとネジが外れ、ネジなどの部品を紛失する原因となります。
- ②カメラを回転させて上下の向きを調整します。
※360°回転式となっており、自由自在に角度を変えて設置可能です。
※カメラを一方向のみに回転させ続けると、ケーブルがねじれ、故障の原因となります。
- ③カメラのレンズが撮影する方向に向くように上下の調整します。
- ④調整が終わったらカメラステーのネジを締め付けて固定します。
カメラステーに貼り付けられている両面テープで車両に固定します。

取付は付属品の両面テープとネジなどで落下しないように確実に設置してください。



4.配線を接続する

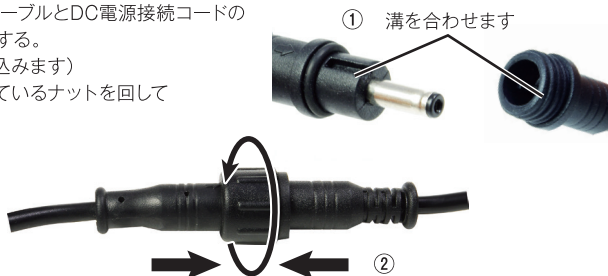
全体の配線図は以下ようになります。



1-4.バイクへの取付方法

4-1.電源ケーブルを接続する

- ①台座からの電源ケーブルとDC電源接続コードの
コネクタを接続する。
(溝を合わせて差込みます)
- ②コネクタについているナットを回して
締め付ける



4-2.カメラ接続ケーブルを接続する

- ①4-1と同様に台座からのカメラ接続ケーブルとカメラのコネクタを接続する。
(溝を合わせて差込みます)

ご 注 意

ケーブル類は下記の内容に注意して配線し、ビニールテープや結束バンドなどで脱落しないように固定してください。不確実な配線は、脱落、故障、火災や事故の原因となります。

- ・ エンジン周辺など、高温になる場所に設置しない。
- ・ 車両部品のバリや鋭利な部分に接触させない。
- ・ 車体の可動部などへ挟み込みや接触させない。
- ・ 走行中に無理な張力が張力が加わらないよう、必要分のたるみをもたせる。
- ・ 車体部品の貼付け時に噛み込まない。

5.バイクへの電源接続

電源ケーブルの各コードを車両に接続します。

バイクからの電源をとる場合は、必ずイグニッションオフ時に切れる電源ライン(DC12V)からとってください。車種によって違いますのでバイクショップなどにてご相談ください。

BDVR-C001 取扱説明書

基本操作編

CONTENTS

2.ご使用の前に

- 2-1.メイン画面
- 2-2.初期設定
- 2-3.ボタン操作説明
- 2-4.各種データについて
- 2-5.GPS情報について
- 2-6.ドライブレコーダー機能

3.その他

- 3-1.製品仕様
- 3-2.故障かなと思ったら
- 3-3.ご注意
- 3-4.ファームウェアについて

2-1.メイン画面

- ①電源ケーブルを接続するとオープニングが立ち上がってから、録画撮影中の画面が立ち上がります。※各機能説明はP.26「2-6.ドライブレコーダー機能」をご確認ください。



録画撮影中の画面

2-1.メイン画面と各種機能

録画画面をタッチして、ホーム画面ボタンを押して移動します。



①再生ボタン:録画撮影して保存したデータを再生します。

②各種データボタン

:速度警告/走行速度/走行距離/平均速度/運転時間等の
情報が表示します。

③録画ボタン:録画画面に戻ります。

④設定ボタン:各種設定画面が起動します。

microSDカード初期化、言語設定、操作音、速度設定、
高度アラーム、設定リセット等の設定ができます。

2-2. 初期設定

- ①電源ケーブルを接続するとオープニングが立ち上がり、免責事項が表示します。その後、録画撮影中の画面が立ち上がります。ケーブルリモコンで電源ON/OFFの切替ができます。

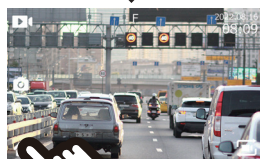
電源ケーブルを接続すると起動



免責事項が表示

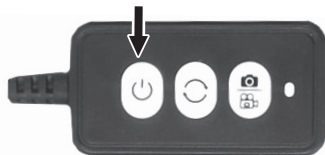


録画撮影中の画面が表示



ホーム画面ボタンを押す

電源ボタン (ON/OFF操作可能)



ケーブルリモコン

- ②画面をタッチするとホーム画面に移動します。設定ボタンを押して、各種設定を行います。






ホーム画面

microSDカード初期化、言語設定、操作音、速度設定、高度アラーム、設定リセットを設定できます。

2-3. ボタン操作説明

各ボタンを押すと、それぞれの設定画面が表示します。右側のボタンを押すと各画面に移動します。



ボタン名	設定内容
microSDカード初期化	microSDカードを初期化します。
言語設定	設定したい言語をチェックして設定します。
操作音	キー操作音のON/OFFを設定します。
速度設定	速度の数値(±10)を設定します。
高度アラーム	高度アラームの数値(±100)を設定します。
設定リセット	設定内容をリセットします。
 表示切替	フロント・リアカメラの表示切替に移動します。
 フォルダ	録画データの再生画面に移動します。
 ホーム画面	最初のホーム画面に移動します。

2-4.各種データについて

ホール画面から各種データボタンを押して、速度・走行時間・走行距離などが表示されます。



↑
◀ ホーム画面へ

↑
▶ 各種データ表示画面へ

速度警告80%越えの場合(オレンジ)



速度警告越えの場合(赤)+アラーム



■ 走行距離画面

走行距離をリセットできます。

2-4.各種データについて

走行距離画面の右下の「>」を押して、各種データ表示画面に移動します。



■各種データ表示画面

走行距離/運転時間/最大速度/平均速度/アイドリング時間/電圧が表示されます。各種データをリセットできます。それぞれリセットで"0"になります。

2-4.各種データについて

各種データ表示画面の右下の「>」を押して、速度メーター画面に移動します。

設定80%越えの場合 オレンジ文字表示



設定越えの場合 赤文字表示+アラーム



■速度メーター画面

現在の速度をメーター表示します。

速度メーター画面をリセットできます。通常表示は白文字表示になります。

2-5.GPS情報について

速度メーター画面の右下の「>」を押して、GPSによる速度警告画面に移動します。



■GPSによる速度警告画面

速度警告箇所と速度をわかりやすく表示します。

初めて使用する時や長期間使用していない時は、GPS衛星を測位しづらくなっています。

このような時は、見晴らしの良い場所でGPS受信をおこなってください。

屋内やトンネルの中、高層ビルの間、地下駐車場等、及び天候等の影響により、GPS受信感度が悪くなる場合があります。

2-4.ドライブレコーダー機能

1.録画用microSDカードの準備

- ①microSDスロットにmicroSDカードを挿入する。
- ②下図の画面が表示されるのでmicroSDカードのフォーマットを行います。



「メモリーエラー」/「書式設定してください」と表示されます。



画面をタッチするとホーム画面に移動します。
設定ボタンを押して、「microSDカード初期化」をタップして
microSDカードのフォーマットを行います。

microSDカードの録画準備が完了。

2-6.ドライブレコーダー機能

2.ドライブレコーダー機能の起動

- ①ドライブレコーダーボタンをタップします。
- ②ドライブレコーダー機能が起動します。



ドライブレコーダー機能が起動

2-6.ドライブレコーダー機能

2.ドライブレコーダー機能の画面構成



- ①録画ボタン:録画を開始/停止します。
- ②静止画ボタン:静止画を撮影します。
- ③ホーム画面ボタン:ホーム画面に移動します。
- ④Fマーク:フロントカメラマークを表します。(F)
- ⑤Rマーク:リアカメラマークを表します。(R)
- ⑥日時表示:現在の時刻・日付を表示します。
- ⑦カメラ切替ボタン:(F/R/F・R)カメラの表示切替をします。

録画中画面



- ⑧録画時間表示:録画開始すると録画時間が表示します。
録画停止:白文字⇒録画可能時間を表示
録画開始:赤文字⇒録画中の時間を表示

2-6.ドライブレコーダー機能

3.録画時間について

車のエンジンに連動して電源がONになり、録画が開始されます。

初期設定で録画時間は3分固定になります。

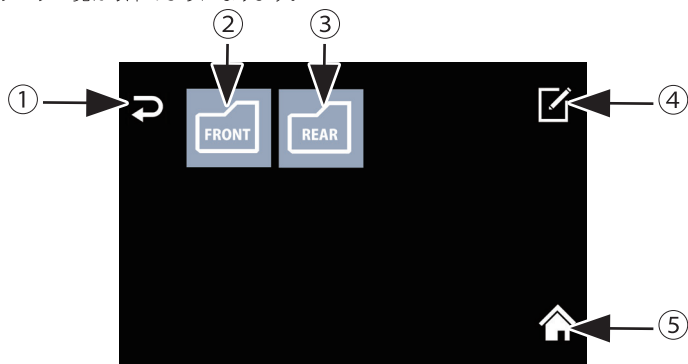
microSDカードの録画領域がいっぱいになると、古いファイルから新しいファイルに上書き録画されていきます。



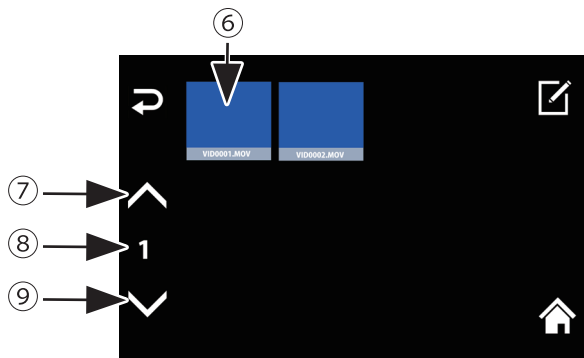
2-6.ドライブレコーダー機能

3.録画データの再生

録画データ一覧は以下ようになります。



通常録画データ一覧



フロント・リア各フォルダーの中のデータ一覧

《再生方法》

確認したいデータをタップすると再生が始まります。

- ① 前画面に戻ります。
- ② フロントカメラ撮影データフォルダへ移動します。
- ③ リアカメラ撮影データフォルダへ移動します。
- ④ データ編集ができます。
- ⑤ ホーム画面に戻ります。
- ⑥ 押すと動画データが再生します。
- ⑦ 前へ移動します。
- ⑧ ページ数を表示します。
- ⑨ 次へ移動します。

3-1.製品仕様

電源	入力 DC12V
動作温度	- 20℃ ~ + 50℃
モニター	静電式タッチパネル仕様4インチIPS液晶
カメラセンサー	SONY IMX307 前後 (WDR/HDR/LED信号対応)
録画画質	前後フルHD 1920×1080
防水性能	IP65
GPS	高精度デュアルチャンネル衛星GPSモジュール搭載
アラーム機能	速度超過アラーム、疲労運転アラーム、高度アラーム
microSDカードスロット	8~128GB対応
バックアップ電源	スーパーキャパシタ
サイズ	約115mm×75mm×20mm
重量	約230g

※microSDカードを購入される際は、128GBまでのClass 10のものを推奨しております。
メーカー品をお勧めしておりますが、製品によっては対応できない場合があります。

3-2.故障かなと思ったら

使用時に動作がおかしい時は、まずこちらの操作をお試ください

異常	原因	解決法
起動しない	電源ケーブルの破損 バッテリーの破損 接続不良	電源ケーブル(USB/バッテリー接続)が故障していないかチェックし、故障していない場合は本体との接続をご確認ください。
	電圧不足	エンジン起動後、しばらく走行することでバッテリー電圧が上がります。この電圧の改善によって本体は起動します。走行しても起動しない場合は、お車の電圧をご確認ください。
microSDカードが認識されない	microSDカードの破損	推奨microSDカード 8~128GB (Class10以上) に交換してください。
	互換性の無いmicroSDカード	
	microSDカードの速度が遅い	
再生時に音が鳴らない	音量設定が0になっている	設定から音量を調整してください。
	リモコンが接続されていない または録音設定がオフになっている	リモコンを接続する。設定から録音をONにしてください。※次の録画データから音声録音されません。
動画が保存されない	microSDカードが挿入されていない	microSDカードを挿入してください。
	録画のファイルでいっぱいになっている	不要なファイルを削除してください。または、microSDカードをフォーマットしてください。(すべてのデータは削除されます。)
	microSDカードの破損	推奨microSDカード 8~128GB (Class10以上) に交換してください。
動画が再生できない	パソコンで編集された動画のため再生できない	本体での再生可能データは本体で撮影された編集なしのデータのみとなっています。
バック録画に対してフロント録画が暗く感じる	カメラ角度	カメラの角度が上を向きすぎると、光が多くあたるため画質に差がでます。カメラ角度を地面に対して水平になるよう調整してください。
改善されない症状	不良 故障の可能性	ご購入されました店舗様へお問合せください。

3-3.ご注意

- 直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- この機器の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 電波障害を避けて下さい。他の電子設備からの電磁波は本体の表示に影響します。
- 本体を分解、火中や水中に廃棄しないでください。火災・感電の原因となります。

3-4.ファームウェアについて

ファームウェアの更新で不具合修正や機能改善する場合があります。
以下のURLにて最新のファームウェアを公開いたしますので、随時チェックしてください。

最新ファームウェアはコチラ



[https://www.maxwin.jp/content/support_file/
BDVR-C001_update.html](https://www.maxwin.jp/content/support_file/BDVR-C001_update.html)

商品のアフターサービスに関するお問い合わせは、
お買い求めの販売店またはMAXWINホームページまで
お問い合わせください。

<https://www.maxwin.jp/>

商品保証書

本書は製品購入日から本書に定める保証期間内に故障が発生した場合に本書記載内容で無償修理する事を約束するものです。

修理の際に必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。

《無償修理規定》

■取扱説明書の注意事項に従い、かつ正常な使用状態で故障した場合に無償保証いたします。

無償修理をご依頼になる場合には、ご購入の販売店に本書を添えてご依頼ください。

■保証期間内でも次のような場合には有料になります。

- ・使用上の誤り及び過失による故障及び損害
- ・分解、改造及び保証シールが破れている場合
- ・火災、地震、風水害、落雷、その他天変地異、塩害、ガス害、異常電圧、指定外電源(電圧・周波数)などによる故障及び損害
- ・購入後の移動、落下あるいは運送などによる故障及び損害
- ・本保証書のご提示がない場合
- ・本保証書に購入年月日、お客様氏名、購入代理店の記入がない場合、あるいは保証期間切れ、字句を書き換えられた場合
- ・消耗品、付属品などの交換による故障及び損害

■本製品は故障などに伴う二次的損害に対する保証はいたしません。

■本書は日本国内のみ有効です。

■本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

※修理ご依頼の場合、データ検索のため、以下の欄にご購入時に記入したお客様データをご記載ください。	
〈お客様氏名〉 様	〈故障内容〉※具体的にお書きください。
〈電話番号〉	
〈ご住所〉	
〈販売店〉	〈保証期間〉

MAXWIN
昌騰有限会社

商品についてのお問合せは購入された販売店または

support@maxwin.jp

へお問い合わせください。

●×E

MAXWIN